

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、販路開拓

大村湾産黒ナマコを用いた新規スキンケア・ヘアケア商品の開発および販売

利用価値の低い黒ナマコを活用し、優れた保湿力等を有する新しいスキンケア・ヘアケア商品の開発、販売。

連携体

農林漁業者

JF大村湾(協同組合)

黒ナマコの最適な採捕を漁業者へ指導して本事業の原材料を確保し、乾燥品の供給を担当する。

中小企業者

大村湾水産加工品販売(株)(化粧品販売、通信販売業)

連携体の代表として黒ナマコを活用したスキンケア・ヘアケア商品の企画開発と販売を担当する。

連携参加者

サテイス製薬(株)(化粧品製造・販売業)・長崎大学薬学部

サテイス製薬(株)は、大村湾水産加工品販売(株)からの委託により、黒ナマコを有効活用したスキンケア・ヘアケア商品を製造する。長崎大学は、商品開発における技術指導を担当する。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構九州支部・長崎県商工会連合会

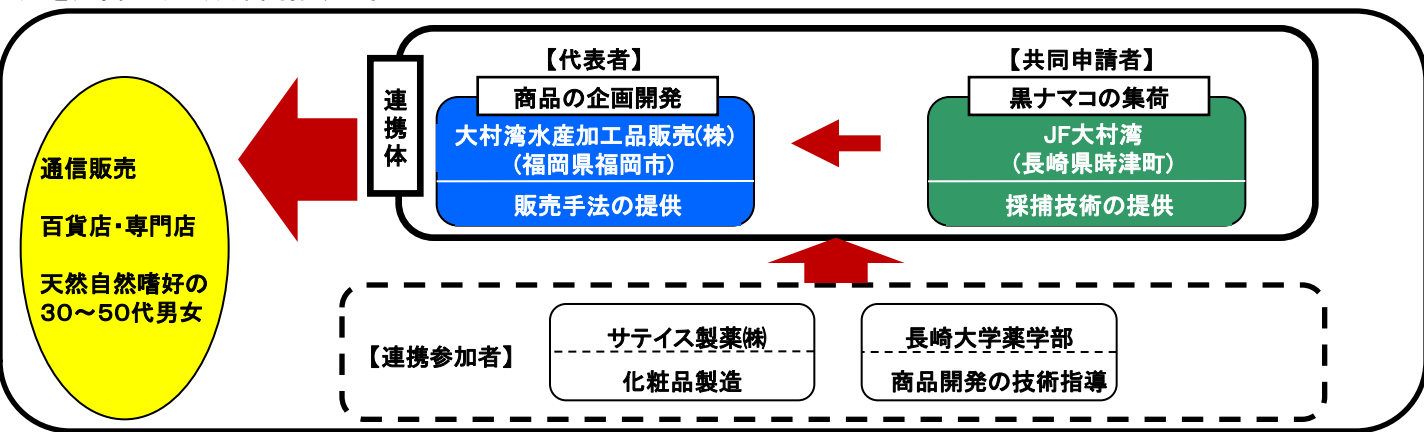
連携の経緯

利用価値の低い黒ナマコを有効活用するために、JF大村湾の有志が集まり、長崎大学の指導を得て、黒ナマコ石鹸を開発した。その後、販売を担当するために、大村湾水産加工品販売(株)が設立され、ここを核に更なる発展を目指してスキンケア・ヘアケア商品を開発し販売を計画するに至った。



連携に当たっての課題や工夫等

JF大村湾は、黒ナマコを採捕する漁法を漁業者に指導し、品質の良い原材料を提供する。大村湾水産加工品販売(株)は、長崎大学の指導とサテイス製薬(株)の先進的技術と連携して、黒ナマコの保湿等有効成分を最大限に活かす商品の開発を進め、得意とする通信販売を足掛かりに販路開拓する。



連携による効果

中小企業者

売上高:0円(平成22年)→3,000万円(平成26年目標)

売上向上により経営の向上と雇用の拡大及び地域資源である黒ナマコのブランド化に寄与。

農林漁業者

売上高:0円(平成22年)→490万円(平成26年目標)

漁協の利益増のほか、組合員であるナマコ漁業者に利益貢献が期待でき、大村湾産ナマコ全体のブランド化に寄与。

代表企業等の連絡先

企業者名:大村湾水産加工品販売株式会社
TEL:092-735-6638
E-mail:oguchi@e-namaco.com

所在地:福岡県福岡市中央区今川2丁目7-1
FAX:092-735-6699